

Letters

レターズ / 会員の皆さんから寄せられたお便りをご紹介します。

千葉県

S・Mさん

昨年の5月に主人を亡くし、もうすぐ1年になります。娘は小学校6年生になったばかりでした。相手の刑事処分も決まらず心落ち着く日々はまだ先です。主人は子煩悩な人でした。学校でも近所でも有名でした。娘の制服姿を見たかっただろうなと思うと涙がこみ上げます。

まだまだ戸惑うことや不安な事もたくさんありますが、この基金をはじめ、周りの皆様に助けられて頑張ってます。とても感謝しています。これからもよろしく願いいたします。

東京都

A・Mさん A・Mさん

♡娘さんより

私は中学校3年生の時から志望していた大学へ入学しました。6年という長い時間を過ごした中学、高校を離れ、真新しい環境に身を置くことに不安を抱いていました。しかし、周りには同じ不安を抱いている人がたくさんいたため、どのような場でも話しかければ皆答えてくれました。特に所属しているESSというサークルの先輩や同級生とは仲良くなり、毎週ご飯を食べに行くほどです。

大学へ入学し、楽しい生活を送れています。ありがとうございました。

♡お母さまより

この度、長女の基金終了のお知らせをいただきました。長きに渡りご支援をいただきましたこと、ありがとうございました。おかげ様で娘は第一志望の学校へ進学して充実した生活を送っております。支えてくださったたくさんの方々には心よりお礼申し上げます。

匿名希望さん

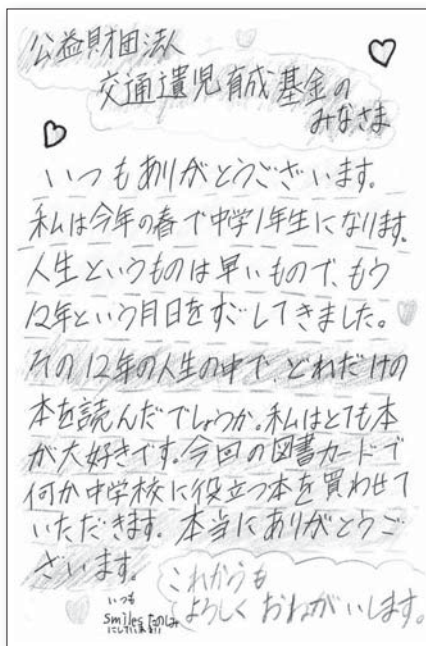
いつもお世話になりありがとうございます。主人が事故で亡くなり早くも15年が経ちます。当初3歳と、10カ月の2人の息子と3人でどうしよう?と考えていたのに3歳だった息子は早くも今年4月から自衛隊に入隊することになり、次男は高校も無事に決まり、昔のあの事故時からは全く想像もつかなかったことです。

子供たちの成長を一番助けてくれていた私の母も、突然の脳梗塞になり体が不自由になってしまった時も、2人の息子達はすごく優しく、おばあちゃんを助けてくれています。

4月、新しいスタートがまた始まります。めげることなく前を向いて歩いていくのみです。「橋本給付金」ありがとうございました。大事にしたいと思います。

滋賀県

T・Aさん



千葉県 O・Jさん

いつもありがとうございます。主人の事故から5年経ち、娘は中学生になりました。片親だからといじめられることもなく、仲のいい友達や部活の仲間たちを毎日楽しそうに学校生活を送っています。

最近では少し反抗期の様で私に対する乱暴な言葉遣いや態度が気になってきましたが、父親の代わりに厳しくしたい気持ちと、怒ったあとかわいい娘を慰めたい気持ちとが入り交じり、私が子育てに頭を抱えているような状況です。

早く反抗期が過ぎて仲よし親子に戻れるといいなと思います。映画券プレゼントのときは、2人で外出し、映画を観て外食します。基金ももちろんですが、親子で楽しめる機会をいただけることに感謝しています。

埼玉県 T・Yさん

日々大きくなる娘の目元は夫そっくりで嬉しいような切ないような気になります。先日は娘と2人でパパのお墓参りに行き、娘の高校合格を報告しました。165センチまで伸びた娘の身長を見て驚いたかな。

夫の残してくれた大切な娘を、きちんと育てていこうと思いました。

大阪府 N・Cさん

生後2ヵ月だった娘は19歳となり、給付の完了を迎えました。節目ごとに図書カードや橋本むつさんの給付金など、様々な形で支えていただき、只々感謝の思いでいっぱいです。

娘は父親を知らずに育ちましたが、とても明るく頑張り屋さんに成長してくれ、現在は看護師を目指し日々勉強中です。

私も気づけばあっという間にアラフィフ世代。母子家庭ということで精神的につらい事もたくさんありましたが、反面、たくさんの方々に支えていただき、人の温かさを感じる事が多かった19年間でした。

貴財団様、橋本むつ様、長きに渡り大変お世話になりました。

東京都 H・Yさん

入会して4年間ですがどうもありがとうございました。入会できたこと、本当に感謝いたしております。息子のほかに姉が2名(24歳と22歳)がおりますが、このような制度がある事を知ったのは主人が事故で亡くなって13年後の事でした。気がついたときには上の姉たちは年齢が達していた為、加入できませんでした。市役所で「福祉のてびき」というパンフレットで知りました。私たちのようにそのままという方々に知って頂けるようもっと幅広く広報活動のような事をして頂けたら少しでも役に立つような気がしています。どうかよろしくお願ひ申し上げます。本当にありがとうございました。

栃木県 S・Hさん

息子が高校生になり、一人の時間が増えた時、「このままでは息子が独立した後、空の巣候群になってしまう!!」と思って夫との共通の趣味であった登山を再開しました。地域の登山サークルに入り、1月に一度のハイキングと、1年に一回の本格的な登山を楽しんでいます。夢中になれることがあるっていいですね。友達にも「最近はずごく元気に楽しそうにできて良かった」と言ってもらいました。

いつもありがとうございます。レターズを読んで、同じ立場の人のつらさや子育ての喜びなど、毎回共感しています。

福島県 S・Hさん

長年、大変お世話になりました。事故から10年が経ち、今回基金を卒業する娘も東京で忙しい大学生活を送っています。10年前は10年後の姿など予想もつきませんでした。周囲の方々に支えられながらのあっという間の月日でした。

英語を学びたいということで英文科に通っている娘も卒業の頃は東京オリンピックムード一色のころと考えられます。そんなビックイベントに携わることができれば、今までの皆様の支えに応えられるのかもしれない。ありがとうございました。

匿名希望さん

基金完了のお知らせをいただき、8年もの長い間お世話になった事のお礼をと思い筆をとりました。

事故の後一年ほどしてから息子の担任の先生に交通事故被害者のための制度がある事を教えてもらいました。最初に大金を支払うため、「もしかして騙されているんじゃない? (ゴメンナサイ)」などと思い、加入することを躊躇していました。ですが、ネットで調べたり市役所に問い合わせたりして「夫が残してくれたお金は最大限息子のために使わなくちゃ」と、加入させていただきました。結果、中学高校とそれほどお金の苦労はすることなく、息子が望む進路へ進ませることができました。

現在息子は一人暮らしをしながら県外の大学に通い、経済を勉強しています。成績はソコソコ(笑)のようですが、一度しかない青春を楽しみ、学んでくれればいいなどと思います。大学を卒業するまで、子育て期間もあと数年です。親子ともども健康第一に頑張っていこうと思います。

今まで本当にありがとうございました。

埼玉県 M・Mさん

息子が19歳の誕生日を迎え、育成給付金終了とのご連絡をいただきました。

夫が事故に遭い、いなくなってしまったのは息子がまだ4歳の時でした。それからは私と息子の2人暮らしが始まり、嵐のように時間が過ぎ去っていった気がします。

思い出すのは、小学校2年生になっても自転車の補助輪がなかなか取れなかった息子が、私と自転車乗りの練習中に「○○君はお父さんと練習して補助輪なしで走れるようになったんだよ」としくしく泣きながら私に言ったことです。私も思わず息子を抱きしめて、「そうだね、お父さんがいたらもっと上手に自転車の乗り方を教えてくれたらだろうね」と大泣きしてしまいました。あの時の息子の寂しそうな泣き顔はずっと忘れられそうにありません。

今では大学生となり、充実した学生生活を送っています。まだ卒業後の進路については決めていないようですが、悔いのない選択をしてくれたらいいなと思います。本当に長い間私達家族を支えてくださりありがとうございました。

福岡県 I・Yさん

この度は、息子の中学校入学のお祝いや図書カードを贈っていただき、ありがとうございました。

先日は制服や、中学校で必要な物品の注文をしました。どれも高額なものにはびっくりしました。義務教育でも大変な事を実感しました。高校生になるともっとかかるのかと思うと、先が心配です。基金の方々の温かく優しいお手紙は心の支えになります。

私たちは2人家族ですが、子どももだいたい私の気持ちをわかってくれるようになり、私も息子の成長が楽しみでもあり、不安もありますが日々明るく元気に暮らしています。これからもお世話になると思いますが、どうぞよろしくお願ひいたします。

匿名希望さん

このたびは完了給付金をお送りいただきありがとうございました。事故当時は、父親っ子だった。息子が、これからどうなるのか毎日心配で仕方がありませんでしたが、給付金のおかげで、学校生活や進路も他のお子さん達と変わることなく進むことができました。

悲しみの中からの出発は大変なものでしたが、こうして一日一日前に向かって生活できるようになりましたのも、基金やたくさんの方々のおかげでいただいたおかげと感謝しております。長い間支えていただき、本当にありがとうございました。

【基金事務局より】

爽やかな季節になってきました。

もうすぐ皆さんも楽しみにしているゴールデンウィークがやってきますね! 私(基金スタッフ)はポーノ Bento のレシピで作ったお弁当を持って植物園に行ったり、友達が飼いはじめた猫に会いに行きたいな、と思っています。

皆さんはどんなふうにご過ごしますか? ここに遊びに行ったよ、こんなおもしろい本を読んだよ、ずっと続けていたゲームをクリアしたよ、など、ゴールデンウィークにした楽しい事をぜひ基金までお知らせください。お待ちしております。

